

翁

シテ 翁

ツレ 千歳

狂言 三番叟

地は 知らず

季は 雑

翁 「とうくたらしくら。たらしあがりらゝりとう。

地 「ちりやたらしたらしら。たらしあがりらゝりとう。

翁 「所千代までおはしませ。

地 「我等も千秋さぶらはう。

翁 「鶴と亀との齡にて。

地 「幸心に任せたり。

翁 「とうくたらしくら。

地 「ちりやたらしたらしら。たらしあがりらゝりとう。

千歳 「鳴るは滝の水。鳴るは滝の水日は照るとも。

地 「絶えずとうたり。ありうとうとうとう。

千歳 「絶えずとうたり。常にとうたり。（千歳舞）

千歳 「君の千歳を経ん事も。天津乙女の羽衣よ。鳴るは

滝の水日は照るとも。

地 「絶えずとうたり。ありうとうとうとう。

翁 「総角やとんどや。

地 「尋ばかりやとんどや。

翁「やあ座して居たれども。

地「参らうれんげりやとんどや。

翁「千早振。神のひこさの昔より。久しかれとぞ祝ひ。

地「そよやりちやんや。

翁「凡そ千年の鶴は。万歳楽と歌うたり。又万代の池

の亀は。甲に三極を備へたり。渚の砂索々として。

朝の日の色を朗じ。滝の水冷々として。夜の月あ

ざやかに浮んだり。天下泰平国土安穩。今日の御

祈禱なり。在原やなぞの翁ども。

地「あれはなぞの翁ども。そや何くの翁とうとう。

翁「そよや。
(神ガク)

翁「千秋万歳の歓びの舞なれば。一舞まはう万歳楽。

地「万歳楽。

翁「万歳楽。

地「万歳楽。

